

SHARP®

冷凍冷蔵庫(家庭用)

取扱説明書

エスジェイ イー エス ワイ

形名 SJ-ES26Y

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも見ることができる所に
必ず保存してください。

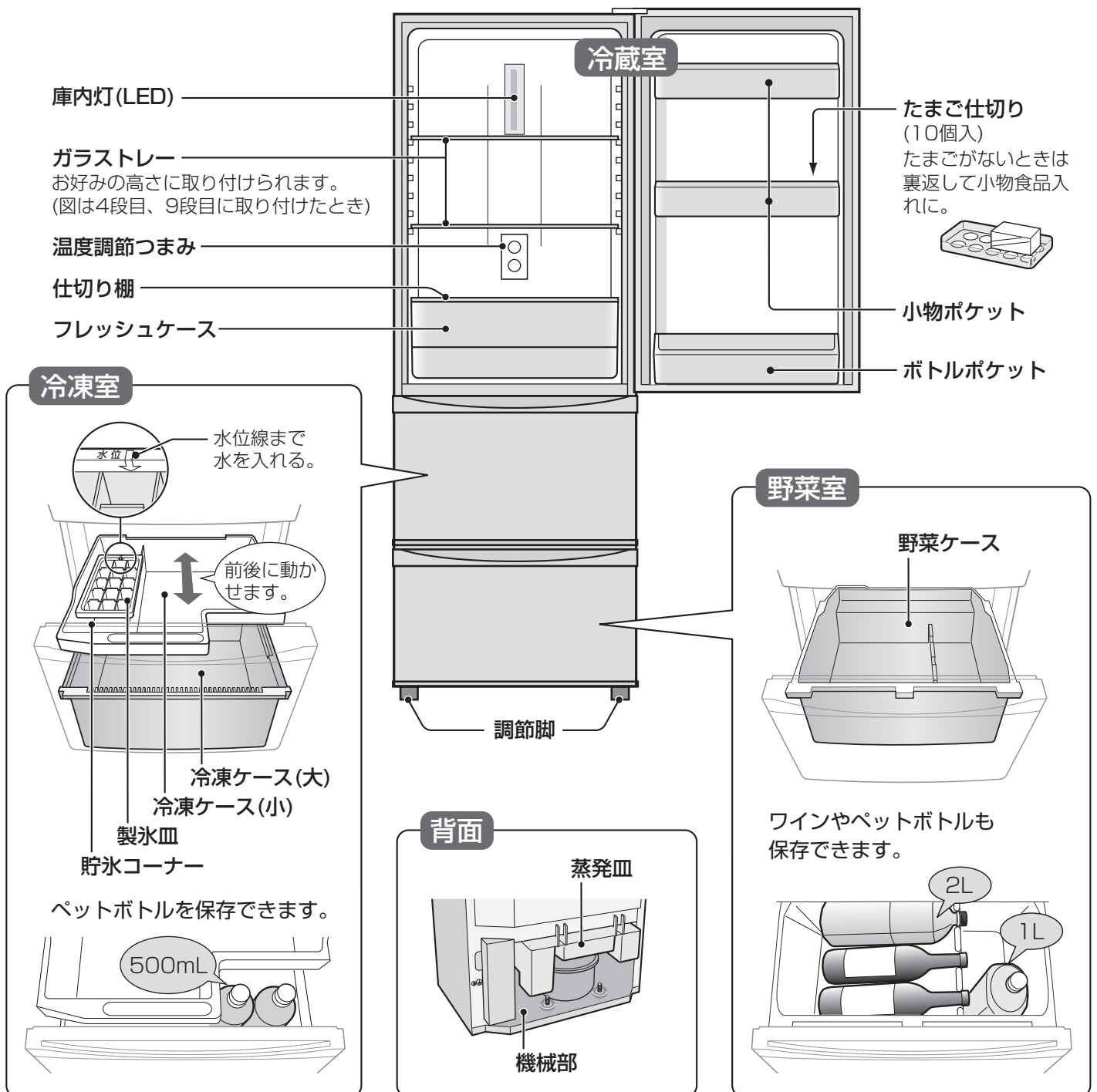
みんなで家電リサイクル、つくろう循環型社会

再資源化のため、おもなプラスチック部品には材料名を
表示しています。

各部のなまえ

■ ナノ低温脱臭触媒

冷気の通路にあり、においを吸着します。
操作、お手入れの必要はありません。





安全上のご注意



人への危害、財産への損害を防ぐため、
お守りいただくことを説明しています。

図記号 の説明

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、
説明しています。

	警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。
	注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を
次の図記号で説明しています。

	してはいけないこと。
	しなければならないこと。

電源・プラグ・コード



警告

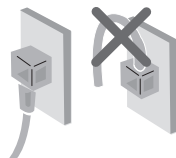
火災や漏電、感電、大けがを防ぐため



- コードを持ってプラグを抜かない
- 冷蔵庫でプラグを壁などに押し付けない
- コードを束ねない・傷付けない
- ぬれた手でプラグを触らない
- 傷んだプラグやコード、ゆるんだコンセントは使わない



- 定格15A・交流100Vのコンセントを、単独で使う
- コードを下向きにし、プラグを根元まで確実に差し込む
- 定期的にプラグに付いたほこりを、乾いた布でふき取る



プラグを抜く

- お手入れ時はプラグを抜く
- 長期間使用しないときは、プラグを抜く

使用時



警告

火災や漏電、感電、大けがを防ぐため



- 水を入れた容器はのせない
- 冷蔵庫の上に不安定なものを置いたり、重量をかけない
- 冷蔵庫にのらない、ぶら下がらない
- 本体や庫内に水をかけない
- 引火しやすい物を入れない
- 可燃性スプレーを近くで使わない
- 脱臭器など電気製品を入れない
- 冷却回路(配管)を傷付けない
(冷媒が漏れると発火・爆発の原因)
冷却回路を傷付けたときは、火気を避け窓を開けて換気し、販売店にご相談ください。
- 学術試料・薬品を入れない(変質のおそれあり)
温度管理の難しいものは保存できません。
薬品によっては、冷却回路腐食による冷媒漏れの原因となり、発火・爆発のおそれあり。
- 改造しない。修理技術者以外は、分解・修理しない



- 都市ガスなどが漏れたら窓を開け換気する
(コンセントに触れると引火・爆発の原因)



プラグを抜く

- こげくさいときは、プラグを抜く
販売店にご相談ください。



注意

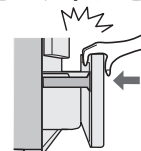
けがを防ぎ、家財などを守るため



- 食品を棚類からはみ出させない
- ポケットの底まで入らない食品は入れない
(食品が落下すると、けがの原因)
- ビンを冷凍しない(中身が凍ると割れ、けがの原因)
- 異臭がしたり、変質した食品は食べない(病気の原因)
- 冷凍室内の部品・食品・容器(とくに金属製)にぬれた手や体の一部で触れない
(触れると離れなくなり、凍傷・けがの原因)
とくにお子様に注意。
- 冷蔵庫の下や背面の機械部に手や足を入れない
(発熱部で火傷、部品に触れてけがのおそれあり)
とくにお子様に注意。
- ドアを強く開閉しない
(引き出し式ドアのはずれや棚の食品の落下でけがの原因)
- 他の人が冷蔵庫に触れているときは、ドアを開閉しない
- 下側ドアで足をはさまない



- ドアの開閉は取っ手を持つ



廃棄時

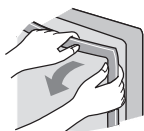


警告

火災や大けがを防ぐため



- 廃棄などで保管するとき、幼児閉じ込めのおそれがある場合は、ドアパッキンをはずす
- 廃棄時は販売店や市町村に引き渡す
(放置すると冷媒漏れによる発火・爆発の原因)



移動運搬時



注意

けがを防ぎ、家財などを守るため



- 傷付きやすい床での移動には、あらかじめ毛布などを敷く
- 移動用取っ手を持って運ぶ (7ページ)

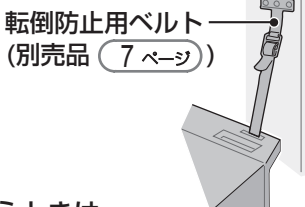
使いはじめ

設置時



火災や漏電、感電、大けがを防ぐため

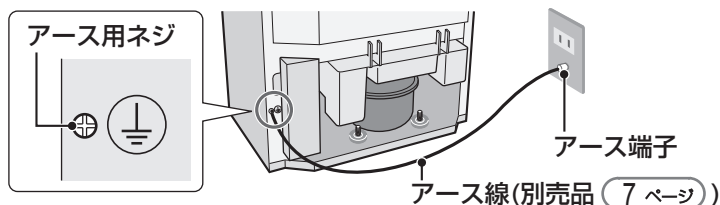
- 水平で丈夫な所へ
(不安定な場所は、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れる原因)
- 周囲にすき間をあける
(冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の原因)
- 地震にそなえて転倒防止処置をする
丈夫な壁や柱に固定する。



- 水がかかる所に設置しない

- 湿気が多い所・水気のある所で使うときは、アース・漏電しゃ断器を取り付ける
- アース端子がないとき、市販アース線を使うとき、漏電しゃ断器の取り付けは、お買いあげの販売店、または電気工事店にご依頼ください。
- ガス管(爆発の危険がある)や水道管には接続しない。

アース線接続

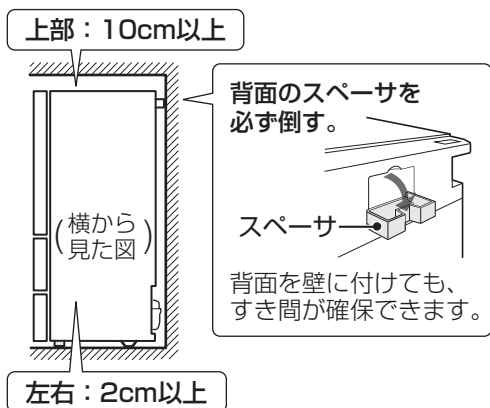


設置時のご注意

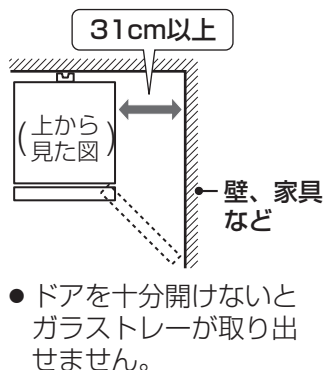
上記とあわせてお守りください

必要なすき間 (消費電力量測定時の寸法とは異なります)

放熱のために



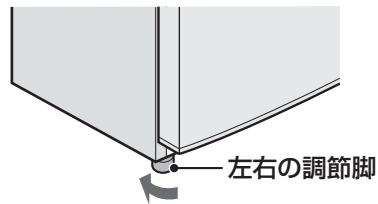
右に壁がある場合



次のことにも気をつけてください

- 次の場所には設置しない。
ガスコンロの横など熱気のある所。直射日光の当たる所。
(冷却力低下やプラスチック変色の原因)
テレビ・ラジオ・電話機・インターホンに近い所。
(音声・映像の乱れの原因)
- 放熱により、周囲の壁や床などが汚れ、変色、変形することがあります。じゅうたん・たたみ・塩化ビニール製床材などには丈夫な板を敷いてください。

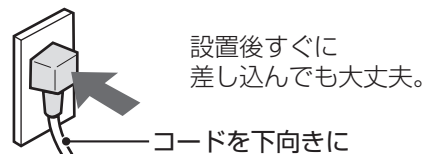
1 左右の調節脚を床に付くまで回す
(水平になるように調節する)



2 庫内を清掃する

- かたく絞ったぬれぶきんでふく。
最後にからぶきをし、水分を取り除く。

3 電源プラグを差し込む
(定格15A・交流100Vの
コンセントを単独で使う)



4 庫内が冷えたら、食品を入れる

- 庫内が冷えるまで、なるべくドアを開けない。

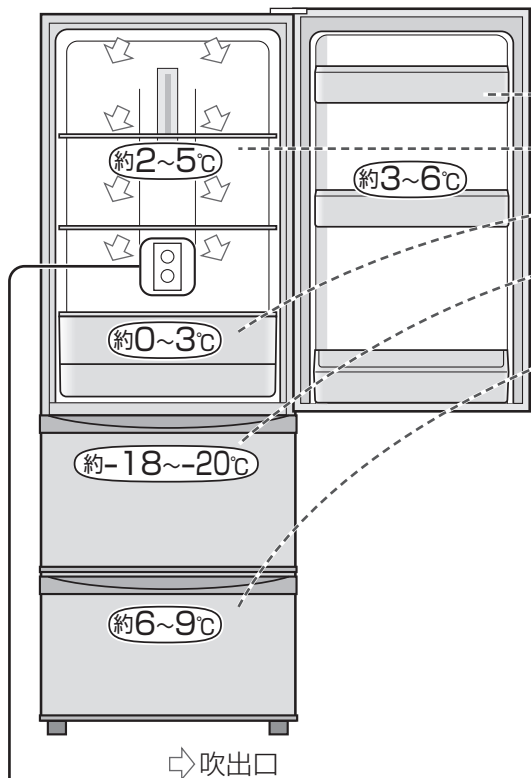
庫内が冷えるまで
通常2~3時間、
夏場約10時間以上かかります。

ご注意

- 使いはじめにプラスチックからにおいがする場合があります。念のため、においがこもらないように、部屋の風通しをよくしてください。においはしだいに消えます。

使いかた

こんな食品を入れます



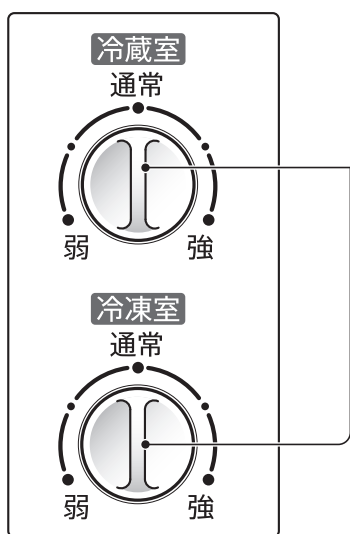
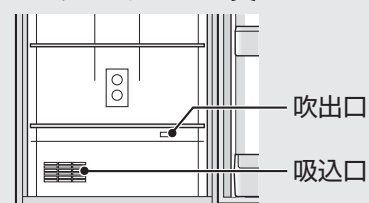
- 冷蔵室ドアポケット…卵・ドレッシング・ボトル類など。
- 冷蔵室……………要冷蔵食品・総菜類など。
- フレッシュケース……………生鮮食品・発酵食品・練製品・乳製品など。
- 冷凍室……………冷凍食品・アイスクリーム・ホームフリージングしたものなど。
- 野菜室……………野菜・果物・ワインなど。

本ページの温度は、周囲温度30℃で、食品を入れずにドアを閉じ、温度が安定したときの目安。左図は温度調節「通常」のとき。

ご注意

- 吹出口付近に水気が多い食品を入れない。食品が凍ることがあります。
- 吸込口の前に食品や袋があると冷気が循環せず、冷えが悪くなります。

フレッシュケースの奥



温度調節

(表の温度は各庫内のほぼ中央下寄りの温度)

温度調節つまみ

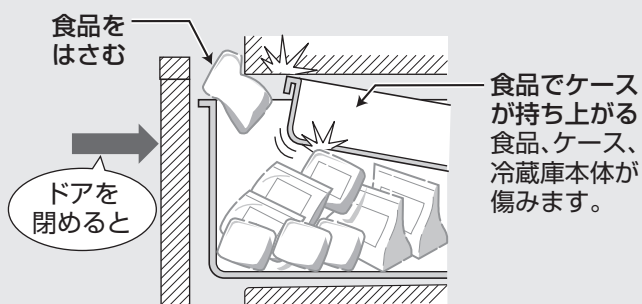
- ふだんは「通常」でお使いください。

つまみ位置		弱	通常	強
庫内温度の目安	冷蔵室	「通常」より約3~4℃高め	約2~5℃	「通常」より約2~3℃低め
	冷凍室	「通常」より約3℃高め	約-18℃~-20℃	「通常」より約3℃低め

- フレッシュケース、野菜室は冷蔵室の温度調節に合わせて変動します。

ご注意

- 冷凍室に炭酸飲料を入れない。中身が吹き出し、庫内を汚すことがあります。
- 食品は、ケースにおさまるように入れる。食品がケースを持ち上げたり、食品をはさんだりします。
- ケースに食品などを落とさない。(ケースのひびや割れの原因)



お手入れ

お手入れのしかた



- 電源プラグを抜く。
- ぬるま湯、またはうすめた中性洗剤(食器用洗剤)を使い、柔らかい布でふく。
- 中性洗剤を使ったら必ず水ぶきをし、洗剤をふき取る。さらにからぶきする。(中性洗剤を原液で使ったり、ふき取りが不十分だと、プラスチック部分が割れることがあります)



次のものは使わないでください。
(表面を傷めたり、プラスチック部分の変形や、傷付き、割れの原因)

- ベンジン
- シンナー
- アルコール
- みがき粉
- 粉石けん
- たわし
- ナイロンたわし
- 熱湯(60℃以上)
- アルカリ性、弱アルカリ性の洗剤
- その他樹脂を傷めるおそれのあるもの

付属品

はずして洗い、乾燥させて取り付ける。

ドアパッキン

汚れやすいので、こまめにお手入れを。

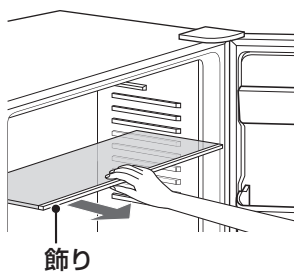
脚まわり・背面・床・壁面(年に1度)

ほこりを長期間放置していると、壁などが変色することがあります。

はずしかた・取り付けかた

ガラストレイ

ドアを全開にしてまっすぐ引き出す。

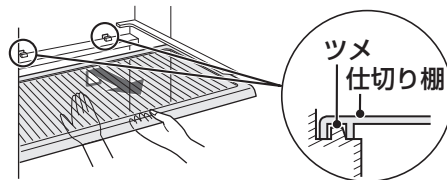


取り付け時は、飾りを手前にする。

飾り

仕切り棚

奥側を少し持ち上げ、ツメをはずし、手前に引く。

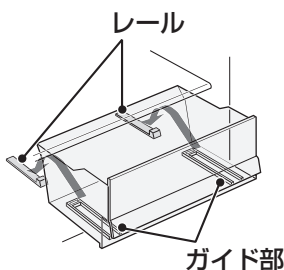


取り付け時は、確実にツメにはめる。

フレッシュケース

手前に引き、はずす。

取り付け時は、レールにフレッシュケースのガイド部を置き、押し込む。



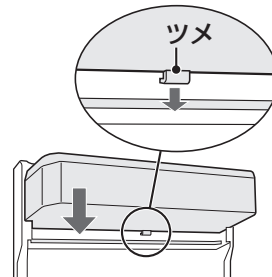
レール

ガイド部

ポケット類

持ち上げてはずす。

取り付け時は、確実にツメをはめる。



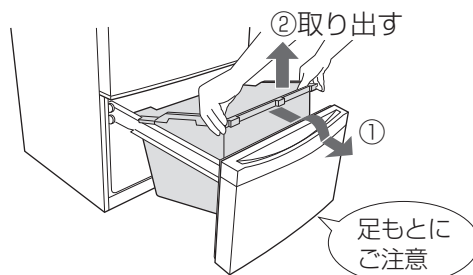
ツメ

引き出しケース類

① ドアをいっぱいまで引き出す。
(野菜室は少し持ち上げてさらに引き出し、床に付ける。)

② ケースを取り出す。

取り付けは、はずしかたの逆の手順で。



②取り出す

①

足もとにご注意

ご注意

- 電源プラグは、いったん抜いたら6分間は差し込まない。(故障の原因)
- 食品を入れたまま、はずさない。(部品や食品を落とし、けがの原因)
- プラスチック部品は、落としたり強い衝撃を与えたりしない。(ひびや割れの原因)
- 食用油やかんきつ類の汁が付いたらふき取る。(プラスチックの割れや変色の原因)
- ぬれぶきんは、かたく絞る。(水分がすき間に入り、電気部品の故障の原因)
- ガラストレイは、確実に取り付け。(落下して、破損するとけがの原因)
- レール部には、滑りを良くするため、潤滑剤(シリコンオイル)を塗布しています。食品衛生法に適合していますので、ふき取らずにご使用ください。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、もう一度お調べください。

詳しくはホームページにも記載しています

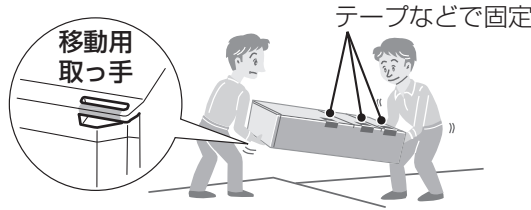
<http://www.sharp.co.jp/support/refrigerator/>

	こんなとき	もしかしたら	▶▶▶	こうしてください
異常ではありません	冷蔵庫の側面が熱い (夏場に多い)	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷蔵庫は庫内を冷やすために、側面から熱を外へ逃がしています。側面には熱を逃がすためのパイプが通っており、約50～55℃になることもあります。特に夏場は長く手を触れることができないくらい熱くなりますが、内部の断熱材や表面の塗装が発火することはありません。 		
	気になる音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● キーン、シャリシャリ(圧縮機の音) ▶ 設置直後や夏場はとくに音が大きくなります。 ● ヒューン、ウィーン、ブーン ▶ 早く冷やすためにファンがときどき高速回転し、大きな音がします。 ● ポコポコ、ジュツ ▶ 冷媒が流れる音。大きな音がすることがあります。(ピチピチ、カチカチ、ブーブーなども) ● パキッ・ポコツ ▶ 冷却運転により、庫内が収縮・膨張をくり返すためです。 上記でなければ、据え付け状態を確認してください。 (壁に当たっていないか？ 床がしっかりしているか？ 周囲に物が落ちていないか？)		
冷え具合	よく冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度調節が「弱」になっていませんか？ ▶ 「通常」～「強」にする。(4ページ) ● 冷凍室を「強」にすると、冷蔵室の温度も低めになることがあります。冷蔵室を「弱」にしてください。 ● 周囲温度が高くありませんか？ ▶ 熱源から離し、直射日光の当たらない、風通しのよい場所へ据え付ける。 ● 冷蔵庫に直接エアコンや温風機の暖気が当たっていませんか？ ▶ [とくに暑いときは冷却力が低下することがあります] ● 周囲のすき間を詰めていませんか？ ▶ 放熱用のすき間をあける。(3ページ) ● 熱い食品を入れていませんか？ ▶ 冷ましてから入れる。 ● 食品を詰めすぎたり、冷気の吹出口や吸込口をふさいでいませんか？ ▶ 吹出口、吸込口の位置をふさがない。(4ページ) ● ドアをひんぱんに開けたり長時間開けたままにいませんか？ ▶ ドアの開閉を減らし、きちんと閉める。 ● 冷凍室の奥に食品が落ちていませんか？ ▶ 冷凍ケースをはずし食品を取り除く。(5ページ) ● 食品の袋などがはさまって、半ドアになっていませんか？ 		
	冷蔵室の食品が凍る	<ul style="list-style-type: none"> ● 水気が多い食品を冷蔵室の吹出口の近くやフレッシュケースに置いていませんか？ ▶ 吹出口の近くやフレッシュケースから移動させる。 ● 温度調節が「強」になっていませんか？ ▶ 「通常」にする。(4ページ) ● 冷凍室が「強」のときも、冷蔵室や野菜室が冷えすぎる場合があります。 ● 周囲温度が低い(5℃以下)と、温度調節「弱」でも凍ることがあります。 		
	以上の確認をしても冷えないときは、いったん電源プラグを抜き、6分後に差し込んでようすを見てください。			
露や霜	庫外や庫内に露や霜が付く (露が付いたら乾いた布でふき取って。 (霜は湿った布で))	<ul style="list-style-type: none"> ● 水気が多い食品をラップせずに入れていませんか？ ▶ ラップする。 ● ドアをひんぱんに開けたり、食品の袋などがはさまっていませんか？ ▶ ドアの開閉を減らし、きちんと閉める。 ● ドアパッキンが傷んでいませんか？ ▶ 販売店に部品交換をご相談ください。 ● 雨の日など湿度が高いときは、本体やドアにくもりや露が付くことがあります。 		
	冷凍室ドアに霜が付く	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷凍室の奥に食品が落ちていてドアが閉まらなくなっていますか？ ▶ 冷凍ケースをはずし食品を取り除く。(5ページ) 		
その他	氷が丸くなっている	<ul style="list-style-type: none"> ● 長期間貯氷すると、氷が自然に丸くなることがあります。 		
	ドアを閉めると他のドアが開く	<ul style="list-style-type: none"> ● 閉めたときの風圧で、一瞬開くことがあります。 		
	床がぬれている	<ul style="list-style-type: none"> ● ドアパッキンが傷んでいませんか？ ▶ ドアパッキンの交換は、販売店にご相談ください。 ● 傷んでいると内部の冷却器に付く霜が増え、蒸発皿からの水があふれます。 		
	庫内のおいが気になる	<ul style="list-style-type: none"> ● においの強い食品をラップせずに入れていませんか？ ▶ ラップする。 ● ナノ低温脱臭触媒は、すべてのにおいを取り除くことはできません。また、野菜室は直接冷気が出入りしないので脱臭しません。 		
	部品や庫内にスジがある、穴がある	<ul style="list-style-type: none"> ● 生産上の不良ではありません。 	樹脂材料の合流箇所や金型の接合部が、スジのように残ったもの	断熱材発泡工程に必要な穴(すべてのドアに数箇所ずつ)

こんなときは

移動/運搬するとき

- 移動の前に食品を出す。
- 電源プラグを抜き、アースをはずす。
- 通路に保護シートや毛布などを敷く。
床の傷付きを防ぎます。また蒸発皿に水が残っていると、床を汚すことがあります。



- 移動用の車輪はありません。持ち上げて移動してください。
- 横積みをしてください。機械部(圧縮機など)の故障で冷えなくなることがあります。

停電のとき

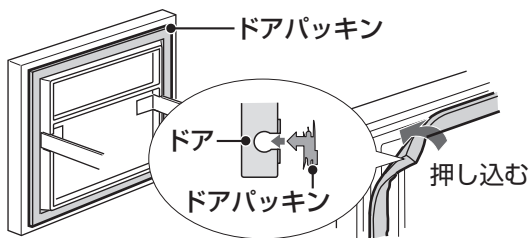
- 食品の追加保存、ドアの開閉をひかえる。

長期間使わないとき

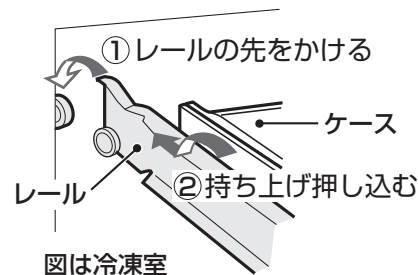
- ① 電源プラグを抜く。
- ② 庫内を清掃し、2~3日ドアを開け乾燥させる。
(においやカビを抑えるため)

部品がはずれたら

パッキン類



引き出し式ドア 冷凍室・野菜室



図は冷凍室

仕様

電源	定格電圧	100V
	定格周波数	50 / 60Hz 共用
電動機の定格消費電力		75 / 75W
電熱装置の定格消費電力		128W
消費電力量		冷蔵室ドア内側の品質表示銘板に表示
外形寸法(幅×奥行×高さ)		545×650×1560mm
質量(重量)		51kg
※1 定格内容積	全内容積	264L
	冷蔵室	168L
	冷凍室	54[32]L
	野菜室	42[27]L

※1 定格内容積の[]は食品収納スペースの目安です。

■冷凍室の性能 (JIS C9607による)

記号	※*** (フォースター)
冷凍負荷(食品)温度	-18℃以下
市販冷凍食品の保存期間の目安	約3ヵ月

定格内容積100L当たり4.5kg以上の食品を24時間以内に、-18℃以下に冷凍できます。

■霜取りは不要です

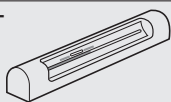
冷却器(外からは見えない)に付いた霜は、定期的に溶かされ蒸発皿にたまり、圧縮機などの熱で蒸発します。

■定格内容積は日本工業規格(JIS C9801)に基づき、食品収納スペースと冷気循環スペースを含んでいます。

別売品

お求めはお買いあげの販売店へ
型番・希望小売価格は変わることがあります。お買いあげの販売店でお確かめください。

	型番	希望小売価格(2014年1月現在)	参照
アース線(長さ約2.9m)	210 536 0132	400 円+税	3 ページ
転倒防止用ベルト(2本セット)	201 939 0064	2,000 円+税	3 ページ
冷蔵庫用温度計	201 939 0078	1,400 円+税	



- 庫内温度を計るときにご利用ください。
- 食品温度に近い温度を示します。測定範囲：約-30℃～約30℃

当商品は日本国内向けであり、日本語以外の取扱説明書はありません。This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

愛情点検



長期で使用する場合は冷蔵庫の点検を! こんな症状はありませんか?

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- さわるとピリピリ電気を感じる。
- コゲ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

これらの症状のときは、使用を中止し、必ず販売店に点検をご依頼ください。点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼されるときは

出張修理

- 1 「故障かな?」(6ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に下記をお知らせください。

- ・品名：冷凍冷蔵庫・形名：(保証書に記載の形名)
- ・お買いあげ年月日・故障の状態(具体的に)
- ・ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- ・お名前・電話番号・ご訪問希望日

便利メモ お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名
電話 () -
お買いあげ日 年 月 日

保証期間中の修理依頼

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従い販売店が修理いたします。

保証期間が過ぎているときの修理依頼

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。

修理料金：下記内容で構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金。
部品代	修理に使用した部品代金。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金。

保証書(別添)

- お買いあげ日など所定の記入事項をお確かめいただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。なお、食品の補償など製品の修理以外の保証はいたしかねます。
- 保証期間：お買いあげ日から本体は1年間、密閉機械部分(保証書に記載)は5年間です。
- 本品は家庭用冷凍冷蔵庫です。業務用を使用した場合や食品以外のものを入れた場合、製品の故障および入れた物品の補償はいたしかねます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は冷凍冷蔵庫の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製品の製造打切後、9年保有しています。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの電気冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、**お買いあげの販売店、または下記窓口**にお問い合わせください。

ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

- 弊社では確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/>



使用方法のご相談など【お客様相談センター】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-078-178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06-6792-1582	06-6792-5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談など【修理相談センター】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-02-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

	電話	FAX
東日本地区	043-299-3863	043-299-3865
西日本地区	06-6792-5511	06-6792-3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間 (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜：9:00～17:40
ただし、沖縄地区は月曜～金曜：9:00～17:40

北海道	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48
東北	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27	●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10
関東	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
	●東京 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12	●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23	●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1	●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井田2-12-1
中部	●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5	●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1
	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	

- お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いないようにおかけください。
- 所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2013.09)

製品登録の
お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

